

ニコニコ箱・米山奨学金・ロータリー財団報告

【ニコニコ箱】

入会させていただきありがとうございます。(田中秀也)
 入会宜しくお願ひ致します。(橋本一也)
 入会させて頂きありがとうございます。(増田喜一郎)
 新入会員、橋本さん、田中さん、増田さん入会おめでとうござい
 ます。アクティブなメンバーの皆様の活動が楽しみです。
 (石橋正人)

田中さん、増田さん、橋本さんご入会おめでとうござい
 ます。(石丸敦士)

田中さん、増田さん、橋本さんご入会おめでとうござい
 ます。昨日、早川さんを囲んでのプチ同窓会をしました。早川さんの強力
 な個性に笑いこぼれました。今は寝不足です。(上田祐広)
 田中さん、増田さん、橋本さん入会おめでとうござい
 ます。(奥村隆司)

増田さん、田中さん、橋本さんご入会おめでとうござい
 ます。(片山加奈子)

新入会員、入会おめでとうござい。特に増田会員、ご近所づ
 き合いお願いします。(小森富夫)

新会員の皆様、おめでとうござい。中でも2人の顔馴染み
 のご入会頼もしいです。(清水盛伸)

橋本新会員、よろしくお願ひします。(高木義秀)

増田さん、田中さん、橋本さんご入会をお祝ひして。
 (中広 久)

田中さん、増田さん、橋本さん、ご入会おめでとうござい
 ます。(初瀬川達郎)

3名の有力新人をお迎えできて。(藤井健夫)

新入会員の皆様、ご入会おめでとうござい。中村さんも卓話
 ありがとうございます。先週、ハピリンの裏に新店舗が移転オー
 プンしました。また、奥様や彼女を連れて遊びに来て下さい。
 (前川小百合)

誕生日御祝 / 新入会員の方、おめでとうござい。 (鍋屋昌明)

中村さん、卓話ありがとうございます。(浅井正勝)

112年前、1905年2月23日(木)ディアボーン・ストリート
 127番地のユニティビル711号室でポール・ハリス等4人が
 最初のロータリークラブを創立したことに思いを馳せて!
 (片岡正明)

福井国体の金・銀・銅メダルを清川メッキがコンペで勝ち取り、
 作る事となりました。メッキと七宝のコラボメダルとなります。
 (清川卓二)

中村様、本日の卓話ありがとうございます。「子供の貧困」は本
 当に深刻な問題なのでロータリーとして何か支援できればと思
 います。(佐々木知也)

先日のカキパーティ、楽しく過ごせました。たくさんの方とも話
 ができて良かったです。企画していただいた皆さんありがとうござ
 いました。(早川信之)

久しぶりに深夜の救急患者さんを診療しました。まだ現役です。
 (宮崎茂和)

中村さん、卓話ありがとうございます。(山井久也)

職場さんぽのご紹介ありがとうございました。職場体験よろしく
 お願いします。(吉村千春)

各 君

各 君

【米山奨学特別寄付金】

早川信之・細江 究・宮崎為夫
 新入会の皆さんご入会おめでとうござい。 (佐々木知也)
 増田喜一郎さん、福井 RC によこそ!! (清水則明)
 入会おめでとうござい。初の後輩に感謝。(白江文夫)
 肉食女子吉村さん、応援しています。(林 洋三)
 各 君

【ロータリー財団増進特別寄付金】

木下勝元・早川信之
 奥村さん、渡辺崇嗣さん先週色々とお世話になりありがと
 うございました。(油谷啓司)
 新入会員の皆様をお迎えして。(伊井彌州雄)
 田中さん、増田さん、橋本さん、ご入会おめでとうござい
 ます。(出雲路康照)

増田様、田中様、橋本様、入会おめでとうござい。中村様、
 卓話ありがとうございます。(浮田慎太郎)
 増田喜一郎さん、田中秀也さん、橋本一也さんの入会を歓迎
 し、会員数134名の増強を祝福します。(片岡正明)
 強要していないのに同じテーブルの皆様ご寄付ありがとう
 ござい。浮田様、木下様、伊井様、出雲路様。(城戸利枝)
 先日、福井県より「福井ふるさと企業」最優秀賞を頂きました。
 (佐々木知也)

3名のご入会を祝して。(野尻章博)

新入会員をお迎えして。(橋本泰久)

バレンタインチョコは例会で今年は無かったですね。
 ちょっと淋しいかな?(宮崎茂和)

各 君

【寄付金の状況】

	2月23日分	累 計	目 標
ニコニコ箱	55,000円	1,895,000円	3,170,000円
米山奨学金	14,000円	1,345,000円	2,330,000円
ロータリー財団	24,000円	1,636,160円	2,541,000円

ありがとうございました。

ビジター受付

- 3月 8日(水) 大野 大野商工会議所内事務局
- 3月 9日(木) 敦賀西 事務局(敦賀市東洋町1-1 プラザ萬象2階)
- 3月 9日(木) 福井水仙 福井パレスホテル1F 18:00-18:30
- 3月 13日(月) 福井東 アオッサ1階入口
- 3月 17日(金) 鯖江 事務局(鯖江市本町3-2-12)
- 3月 24日(金) 福井あじさい ホテルリバージュアケボノ
- 3月 30日(木) 武生府中 JA越前たけふ会館 豊穰殿入口



福井ロータリークラブ会報

2016-2017
 R.I. テーマ: 人類に奉仕するロータリー
 地区テーマ: 夢を語り、現在を刷新

理 事		監 事		役員補佐			
会長	佐々木知也	クラブ奉仕	渡邊 義信	監事	岡田 章	副幹事	村中 洋祐
副会長・会長エレクト	平野 洋一	職業奉仕	片山加奈子	監事	野村 直之	副会計	伊藤 彰
直前会長	清水 嗣能	社会奉仕	油谷 啓司			副会場監督	山本 啓史
幹事	石丸 敦士	国際奉仕	小森 富夫			副会場監督	片山 元
会計	朝倉 真博	青少年奉仕	渡辺 和男				
会場監督	岩崎 新	ロータリー財団	清水 正一				



本日の例会 2017年3月2日 第3270回

- 12時30分 開会点鐘 会長挨拶
 栄誉行事
 在籍御祝 / 清水慶造(40年)、藤本潤一(10年)
 誕生日御祝 / 清水則明、中広久、長田裕美、橋本一也、村上憲司、
 中島康志、前川小百合、須賀原和広、藤本潤一、出雲路康照
 加藤初夫、木村憲一、開発 毅
 配偶者誕生日御祝 / 竹内由男、清水嗣能、田添幸嗣、宮崎為夫、小藤幸男、
 山本道隆、坂本安夫、田畑賢一、長谷美左子、伊藤 彰
 斉藤信二、杉本裕之、梅井啓介、油谷啓司、岩崎 新
 菅原将高(金婚式)、竹内由男、田畑賢一、小林満只、上田祐広
 後藤正邦、北島 恬、片山 元、伊藤 彰、早川信之、山本一雄
 結婚記念日御祝 /
 委員会報告・幹事報告・その他
 会長エレクト卓話(平野洋一会長エレクト)
 13時30分 閉会点鐘



今後の予定

- 3月 9日(木) ローターアクトクラブ合同例会 (ジャルダン)
- 3月 16日(木) 会員卓話(木下勝元会員)
- 3月 23日(木) ゲスト卓話(フードコーディネーター・ソムリエ 久保田酒店4代目 女将 久保田 桐子様)
- 3月 30日(木) 会員卓話(辻 恵利子会員)

次回の例会 2017年3月9日(木) ■会場: ジャルダン ■登録受付: 18時00分
 ■ローターアクトクラブとの合同例会 ■開会点鐘: 18時30分

会長挨拶



会長 佐々木 知也

本日の新入会員3名は平均年齢37歳
 であります。これで会員数134名になり、
 20年前の過去最高134名に並ぶことが
 できました。明日は初のプレミアムフライデーです。先日
 大和ハウスさんの取組みがテレビで紹介されていました。
 さすが何事も先を行く会社だと感じました。
 吉村会員の「職場さんぽ」に行ってきた。現在の活
 動拠点は福井の会計事務所に机を置いて仕事をするかわ
 ら、金沢市内に個人事務所をもち社会保険労務士の仕事
 をしています。RC例会のある木曜日は福井にいますがあ
 とは金沢にすることが多く、そうとは知らず今回の取材を申
 込んだところ「金沢まで来てもらえますか?」と言われ金
 沢まで行って来ました。事務所は金沢駅から車で20分南へ
 進んだ住宅街にあります。事務所名は「三谷山社会保険労
 務士事務所」といい、3年前に立ち上げ吉村所長以下3名
 の女性スタッフで頑張っています。三谷山というのは吉
 村会員の母様の旧姓をとったそうです。
 彼女は生まれも育ちも石川県大聖寺出身で、サラリー
 マン家庭で育ちました。子どもの頃は小説家になりたか
 ったそうで、高校卒業後は青山学院大学の英米文学科に
 入学。この学科の卒業生はスチュワーデスやアナウンサー
 をめざすそうですが、彼女は一切興味が無かったそう
 で東京の出版社を目指しましたが採用されず地元金沢に
 戻って来まし

た。地元ではいくつも転職を繰り返し、最後の転職先は
 一度やりたかった社長秘書。北陸放送(MRO)の社長秘書
 として3年間頑張りました。転職がイヤになり今後転職し
 なくてすむ職業は何かと考え社会保険労務士をめざし31歳
 で資格取得しました。取得後は金沢市の会計事務所勤務し
 3年前に独立しました。結婚をきっかけに福井に越して
 きました。現在は福井から金沢まで毎日車通勤しています。
 吉村会員はこの春から新規事業をスタートさせます。そ
 れは全国でもめずらしい「職業体験サービス会社」です。
 簡単に言うと大人版のキッズニアです。キッズニアは子
 どもがなりたい職業を疑似体験できる施設のことですが、
 彼女が考えるビジネスは、「アナウンサーになりたい」とか
 「ジュエリーショップで働きたい」などの職業を希望する
 場合、その職業に就くために必要な研修や体験がで
 きるようにしました。やりたい職業と現実の仕事のミスマ
 ッチをできるだけ少なくすることが目的です。仕事に就く
 前に職場体験できるシステムはまだありません。の新規事
 業にかけ意気込みは相当なもので、彼女曰く「ゼロから
 何かを生み出すことがホント楽しい」と言います。あと
 2つの新規事業を予定しているそうです。海外の仕事に
 もチャレンジしたいそうで、彼女の夢は留まることを
 知らないといった感じです。吉村会員は自称肉食系女子
 で行動派のイメージがありますが、読書好きで歴史が
 好きという面も持っており、休みは家で歴史小説や
 ビジネス書を読んでいることが多いそうです。織田信
 長が大好きだそうで「泣かぬなら殺してしまえホトト
 ギス」という即断即決に憧れるそうです。

例会報告

2017年2月23日 第3269回 例会

出席報告

- 現在会員 134名
- 出席者 82名
- 欠席者 40名
- 出席免除者欠席 12名
- 今回例会出席率 67.2%

- 2月9日
- メークアップ 17名
 - 欠席者 16名
 - 修正出席率 87.1%

●メークアップ 渡辺和男・武本一美 (2/23 福井水仙)、須賀原和広(2/25 地区 2017-18年度 第1回合同地区委員会 第2回地区チーム研修セミナー・2/26 ローターアクト 会長エレクト・次年度幹事予定者研修セミナー、第3回会長幹事会)、藤本潤一(2/25 地区 2017-18年度 第1回合同地区委員会・第2回 地区チーム研修セミナー)、渡辺和男・椿原徹也・山井久也・武本一美・佐々木輝明・西澤雄三・清水則明・北山克明・大村宏司・朝倉真博・鷲田泰紀 (2/24 福井あじさい)、油谷啓司・渡辺和男・長谷美左子・佐々木輝明・早川信之 (2/27 福井東) 各君

例会

入会セレモニー



(株)アドプロ 代表取締役社長 田中 秀也 会員

真のロータリアンとなるべく、精進してまいります。皆様ご指導のほど、何卒よろしくお願い致します。



(株)増田喜 代表取締役 増田 喜一郎 会員

伝統ある福井ロータリークラブに入会させて頂き、誠に有難うございます。奉仕理念に従いながら学ばせて頂きます。



幹事報告



幹事 石丸 敦士

①次週 3/2(木)の例会は、平野会長エレクト卓話です。いよいよ次年度の活動方針発表となりますので、ご出席の程宜しくお願致します。
②本日3名の新会員をお迎えし、本年度2月現在、入会12名、退会3名、純増9名となり、会員総数134名となりました事、ご報告申し上げます。高木会員増強委員長、田畑副委員長始め、会員増強委員皆様のご尽力、誠に有難うございます。



(株)グリーンモーターズ 営業課長 橋本 一也 会員

この度は由緒ある会に御迎え入れ下さいまして誠にありがとうございます。若輩者では御座いますが、皆様の御指導御鞭撻を賜りますよう何卒宜しくお願い致します。



ゲスト卓話



こども食堂 青空 中村 幸恵 様

「地域みんなの居場所〈こども食堂〉」

こども食堂青空は、平成27年9月16日より毎月第1・第3水曜日に敦賀市男女共同参画センターにて開催いたしております。午後1時より調理ボランティアさんによる調理をスタート。午後5時半から子供達が来て、簡単な料理と一緒に作り、一緒に食事をし、食後は午後8時まで工作やゲームをしております。

今年からの取り組みとして、午後3時から「宿題しよう会」を行っております。ある親御さんが「こども食堂の日は朝からテンションが高く、放課後に宿題が出来ず、夜家に帰ってから泣きながらしている。」という話を聞きました。また、児童館などは中学生が利用できず、中学生の居場所がないことも気になっていました。

まずは、学習ボランティアさんをSNSで募り、大学にもボランティアのお願いに伺いました。嬉しいことに元塾講師、元教員の方々よりご連絡いただき、現在中学生に教えて頂いています。大学生も現在4人ボランティアに来てくれていて、小学生に寄り添って教えてくれています。小学生も真剣に取り組んでおり、中学生も安心して勉強してお

ります。

【現在の相対的貧困について】

「子供は国の宝」と言われておりますが、現在「子供の貧困」をテーマにメディアでよく取り上げられています。「よその子やし知らんわ。」「ああ、あの家の子やし仕方ないわ。」そんな声も聞こえてきます。こども食堂のお話をさせていただいたときに「子供の貧困は国の問題だから、私達には関係ない。」「子供にあまいわ。私らは苦労してきた。」と言われたこともあります。今の貧困というのは、目に見えない「相対的貧困」と言われています。

以前、NHKでこどもの貧困として取り上げられた高校生がひどいバッシングを受けました。平均的な暮らしを送ることが出来ず、病院に行けない、進学したくても出来ない、友達と遊びに行けない、パソコンが買えずキーボードだけで練習している。でもスマホを持ち、コンサートに行き、服もかわいい物を着ている。では、なぜ見えないのか。親御さんが我慢しており、他人に決して見せず、子供も相談するすべを知らない。服は量販店で安い服を売っているところもあり、食べる事を我慢すれば買えます。食は生きる基本です。我慢すると成長期の子供達の体に悪影響を与えてしまいます。我慢している状態がずっと続く我慢が当たり前になってしまいます。髪をずっと洗わなければ洗

わないのが普通、ずっと食事をとらなければ、とらないのが普通になってしまいます。

現在こども食堂に来て1年以上になる子供も「食べなくても大丈夫。」と言います。知り合ったのは学校側から「給食以外食べておらず、泣きながら担任に訴えてきた。どうにかできないか。」と連絡が入りました。その時は、すぐに食べられるインスタント食品や、お米を持っていきました。知り合ってから、こども食堂の日以外でも食事を自宅まで持って行ったり、一緒に食事をしました。

現在高校生になった彼は、スマホも持っていますし、テニス部に入り、テニスラケットも持っています。でもテニス部の合宿には行っておりません。そして朝はもちろん、昼も食わずにいることが多いらしく、「全然平気。」と言います。それぞれの家庭で親の意識や背景は異なり簡単には見えません。

また、父子家庭の子供は夏頃から来ていますが、家の電話も切られている状態。お父さんが何回か病気をしており、子供が1人なので、入院の際は児童相談所に入って生活しており、児童相談所に入ると勝手に外出も出来ず、こども食堂にも来られない。現在小学6年生で4月から中学校に入学しますが、入学費用が不安。何か私たちに出来る事はないか、と考え現在「青空入学資金募金会」を作り、募金を呼び掛けています。もちろん受け取る側の思いはどんなものか、考えることも大切です。

ただ、子供は親御さん一人で育てるのではなく、みんなで育てていく、子供自身の入学の不安を少しでも減らしたら、という思いです。出会った子供には、少しでも出来る事をしていきたい。親御さんが困っている状態であれば、困っている状態を子供が受け継ぐのではなく、みんなで子供のこれからを考えて行く事が大切だと思います。

「あんな所に行くと、家の事やら子供が話すから、かっこ悪くて行かさない。」という親御さんもおられます。現在の世の中の悪い所だと思います。つながりを持たず子育てしてきたので、相談も出来ない、相談したら親のせいとされる、と考えてしまう。その親御さんにも様々な背景があり、しんどさを隠して頑張っています。地域で子育てをすれば大人も子供もいろんな人とつながり、大人にとっても子供にとっても安心できる地域になっていくと思います。子供の行動範囲は地域です。地域に育てられた子供は地域が大好きになり、大人になっても地域を大切にできる大人になります。各地域にこども食堂の様なつながりを作る場所が出来れば、出会った子供達に対して自分たちに何が出来るかを考え動いて行けるような取り組みが必要です。

【こども食堂の目的】

子供も大人も一緒に料理をして一緒に食べて時間を共有し、つながりをつくる場所がこども食堂です。

《目的》

1. 夕方から夜にかけての子供達の居場所作り
家の中でしんどいな〜、としているのではなく、子供達がキラキラ輝ける場所作りです。
2. 大人との交流によって信頼関係をつくり、安心できる場所がある。＝話せる場所があることです。

大人は子供達の声を聴くこと。それによって、子供の自己肯定感の向上につながります。

3. 食の確保

現在、敦賀市自立促進支援センターとつながらせていただき、緊急支援家族への食の支援も行ってまいります。

4. 異年齢とのかかわり

人とつながることで、ひとの大切さを知る。人とのつながりは子供にとって財産になります。

5. ボランティアさん同士の交流

現在約50名で登録いただいております。元社会福祉士、元保育士、助産師、民生委員、料理人の方等です。「子供の居場所づくりかもしれないけど、自分の居場所にもなっている。」と話してくださいませ。

よく「貧困の子供は来るのか」と聞かれます。そうではなく、子供の困っている話を聴き、一緒に考える場所でありたいと思っています。なんで生まれてきたんや、と言われた子供。期待につぶされている子供もいます。そういう子供はどうなるのか、そんな質問をされるたびにいつも思います。困っている子供、大人すべての人がつながるためにも地位、年齢、役職など関係なく子供達に今、何が出来るかを地域全体で考えていただき、出会い、つながれる場所を作り、困っていることを知った大人が子供の話を聴き、共有し、どうすればよいのか、を考え動いて行ける様な地域づくりが必要です。

たとえどうにもならない結果になったとしても、大人が自分(子供)のために試行錯誤しながら一緒に考え、動いている姿を見るだけで子供の心は変わります。子供達の話聴き、一緒に考え、一緒に並んで走る場所でありたいと思います。こども食堂は地域の財産になります。誰が支えて誰が支えられているのかは関係なく、ゴチャマゼOKです。私達も子供達の笑顔に支えられております。お互いもらい合ってます。どうか皆様の住んでおられる各地域での居場所作りへの取り組みをお願いしたいと思います。

職場さんぽ

訪問先：高志法律事務所

私は、2004年に東京で弁護士登録しました。

その後、2006年4月に故郷福井に戻って独立開業し、2011年1月にパートナーの中村淳弁護士(福井西RC会員)、当時新人であった岩佐裕美弁護士と共に、現在の事務所体制を立ち上げました。

事務所取扱業務は、債務整理、家事から交通事故、民事介入暴力対策まで多岐にわたりますが、私が特に力を入れて取り組んでいるのは、契約書作成、債権回収や損害賠償・クレーマー対応などの企業法務です。これは、地元企業を法務面からご支援して、福井の皆さんの生活をより豊かなものにしたいとの思いが、私の中心にあるためです。

例えば初めてのお相手とのお取引・契約などの際など、お困りのことが実際に起こってしまう前に、何かご心配があれば、是非お気軽にご相談ください。

